

水遊び



第2回定例会

- | | | |
|--------|----------------|----------|
| 決まったこと | 29年度補正予算・条例改正他 | >>> P.2 |
| 主な質疑 | 29年度補正予算 | >>> P.4 |
| 一般質問 | 2人が町政を問う | >>> P.5 |
| 委員会報告 | 総務厚生・産業他 | >>> P.8 |
| まちの元気 | 和束町観光案内所 | >>> P.10 |

元気いっぱい水遊び

(和束保育園)

平成29年度
補正予算

観光客等の駐車場を グリンティ和東周辺に整備

第2回定例会は、6月14日から22日までの9日間開会されました。町長提出の平成29年度補正予算、平成28年度補正予算（専決）、3件の条例改正等、15件の同意案件、議員発議の2件の意見書が提案されました。

審議・採決の結果、町長提出の議案等は原案どおり可決・同意し、議員発議の2件の意見書は否決されました。

**一般会計補正予算（第1号） 当初の
骨格予算に、一般会計1億1665万
円を追加し31億3615万円に**

和東運動公園駐車場等周辺
整備事業（グリンティ和東周
辺）、地方創生交付金事業、消
防防災関係事業、野生鳥獣被
害対策事業等において予算を
追加。主な事業は次のとおり
です。

主なもの

- ※スマートワーク・イン・
レジデンス事業 1400万円
- ※企業誘致するサテライトオフィス 200万円
- 石寺茶畑景観の
道路補修に係る原材料費 400万円
- 湯船活性化推進補助金 400万円



スマートワーク・イン・レジデンス事業
実施予定場所（体験交流センター2F）

和東運動公園駐車場等
周辺整備事業
（グリンティ和東周辺）
4635万円

- 野生鳥獣個体数調整業務委託料 450万円
- 宿泊型周遊ツアー等
実施業務委託料 250万円
- サイクリングマップ作成委託料 150万円
- 町道整備に係る
測量設計業務委託料 700万円
- 消防団員防火衣・
防火ヘルメット購入 195万円
- 小型動力ポンプ付
積載車購入（原山区） 635万円
- 災害時業務継続計画策定
支援業務委託料 625万円
- 国民健康保険特別会計補正予
算（第1号）
事業勘定の単価改正に伴う
前期高齢者給付金や市町村国
保広域化に向けた電算システ
ム改修委託料に44万円追加。
- 簡易水道事業特別会計補正予
算（第1号）
国庫補助金の増額内示によ
り総合簡易水道整備事業等に
1億1234万円追加。
- 介護保険特別会計補正予算
（第1号）
保険事業勘定で介護給付費
に係る国・府への返還金や医
療保険と介護保険で負担限度
額を超えた方に給付するサー
ビス給付費に920万円追
加。



グリンティ和東周辺駐車場予定地

条例改正等

和東町組織条例の一部改正

2021年に湯船森林公園で開催されるワールドマスターズゲームズに向けての準備をするため、地域力推進課内にワールドマスターズゲームズ準備室を設置。

損害賠償の額を定めることについて

5月2日、グリーンティ和東敷地内駐車場で発生した自動車損傷事故による損害賠償。

土地の取得について

交流人口の増加を図ることを目的に観光客等の駐車場を整備するため、グリーンティ和東周辺の土地を取得。

和東町農業委員会委員に占める認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について

農業委員会の任命において認定農業者等の数が過半数を占めなければならないが、農業委員会等に関する法律第8条の特例を適用するため議会の同意を得るもの。

意見書

第2回定例会（6月）に次のとおり意見書が提出されました。

介護保険制度に関する意見書

提案者 岡本正意 議員

否決

賛成者 1人
反対者 8人

森友学園並びに加計学園に係る問題の真相解明を求める意見書

提案者 岡本正意 議員

否決

賛成者 2人
反対者 7人

人事関係

農業委員会委員14名の任命に同意

前田 芳孝氏 (大字湯船)	森川 久子氏 (大字白栖)
池田 秋義氏 (大字柚田)	竹谷 史子氏 (大字石寺)
渡邊 光章氏 (大字白栖)	但馬 正一氏 (大字南)
松本喜代司氏 (大字石寺)	藤井 清隆氏 (大字撰原)
飯田 政隆氏 (大字園)	久保 雅昭氏 (大字原山)
岡田 勝氏 (大字別所)	岡田 一男氏 (大字門前)
森脇 由次氏 (大字別所)	谷本 昌隆氏 (大字下島)

各議員の賛否

平成29年第2回定例会(6月)に、町長から提出された議案のうち賛否がわかれたもの。

審議結果	会議区分	議案名	議員名									
			岡田泰正	藤井清隆	村山一彦	吉田哲也	井上武津男	岡本正意	畑武志	竹内きみ代	小西啓	岡田勇
可決	本	損害賠償の額を定めることについて	○	○	○	○	○	○	△	○	×	-
可決	本	和東町農業委員会委員の任命について(全14件)	○	○	○	○	○	○	○	○	△	-

※会議区分 本は本会議 ○は賛成 ×は反対 欠は欠席 -は採決に加わらない。

岡田勇議長は本会議の採決に加わらない。

畑武志議員の△は、山城病院組合監査の為採決に加われなかった。

小西啓議員の△は、和東町農業委員会委員の任命について一部反対されました。

補正予算関連 主な質疑

問 スマートワーク・イン・レジデンス事業とは。

答 地方創生交付金事業で、農山村空間の中でインターネットを通じて都会と同じ仕事ができるサテライトオフィス（テレワーク）を体験交流センターの2階で実施するものです。茶畑空間を見ながら仕事ができ、企業の研修等にも働きかけた。

問 B & G 海洋センター関係の補正予算の内容は。

答 施設周辺の防犯灯LED化の工事、事務所内の空調設備の取り替え、プールクリナーの購入。

問 B & G 海洋センタープールの屋根の改修は。

答 根本的な対策を講じる

問 湯船活性化推進補助金400万円とは。

答 湯船区民の皆さんが出資して、まちづくりを総合的に担っていくという目的でまちづくり会社を立ち上げられ、その事業の支援。

問 移住・定住対策は。

答 総合計画の中で大きな柱にしている。今後いろんな角度から検討し進めていく。

問 野生鳥獣個体数調整業務委託料450万円とは。

答 継続事業でサルの捕獲事業。28年度は79匹捕獲。29年度は麻酔銃、空気銃等専門業者に委託する。

問 今後のサル対策は。

答 府内市町村で広域的にICT（情報通信技術）も使って取り組まれているので、本町も併せて取り組んでいきたい。

問 国保広域化の準備状況は。

答 府では7月頃に国費負担のあり方が示され、来年1月頃を目途に国保運営方針が示されることになっている。

問 自転車愛好家向け商品開発業務委託料300万円とは。

答 4年後のワールドマスターズゲームズに向けて地元への経済波及効果を目指す特産品等の商品開発を計画している。

問 ストライダー購入の50万円は何台購入するのか。

答 20台程度。

問 宿泊型周遊ツアー等実施業務委託料250万円とは。

答 お茶の京都エリアでの観光ツアーの醸成。宿泊は和東荘、町内の農家民宿の4軒、活性化センターで受け入れをされている教育観光についても連携しながら宿泊客を受け入れていきたい。

問 お茶の京都PR推進事業委託料50万円とは。

答 和東のお茶をPRする手提げ袋やグッズの作成。

問 和東の京茶をPRする

答 和東のお茶をPRする手提げ袋やグッズの作成。



ストライダー

※ペダルがなく足で地面を蹴って進む子ども用二輪車

問 ワールドマスターズゲームズ準備室の今後の組織づくりは。

答 地元商工会や観光関

町政を問う！提案する！ 一般質問

6月14日に行った一般質問には、2人の議員が質問に立ち、町長等に対して様々な課題についてたどしました。質問順に、各議員の質問項目を紹介します。

●岡本正意議員

1. 安倍総理の「憲法9条改憲」発言への
認識と姿勢を問う
2. 交通費負担の軽減を
3. 簡易水道加入分担金について
4. 子育て世帯の経済的負担の軽減へさらに一步を

●竹内きみ代議員

1. 5期目の所信表明及び
平成29年度施政方針について
2. 観光案内所設置により
和東町の観光施策の方向性について

一般質問は、町の行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。質問時間は答弁を含め1時間以内で、時間内に何度でも質問できます。記事は質問順で、内容は本人から提出された要約原稿です。詳細は、後日ホームページに掲載する議事録でご確認ください。

問 高校通学補助の充実、 高齢者に「敬老バス」を

答 充実に向けて 検討をすすめたい



岡本 正意 議員

問 笠置は4月から無償化を実施し同じ教育委員会内で差が生まれており直ちに検討すべき。

答 町長 国会での無償化の議論を見極めていきたい。

問 18歳までの医療費無料化を。

答 町長 ほとんどの生徒が高校に進学する中、非常に大事と認識しているが、十分検討する。

問 インフルなど予防接種費用の補助拡充を。

答 町長 小中学校までの助成拡大は笠置、南山城と歩調を合わせられるよう協議したい。

問 憲法9条改憲に反対を

答 町長 安倍総理の「憲法9条改憲」発言への認識は。

答 町長 改憲論議は否定されない。国民が議論するよい材料になるのでは。

問 9条改憲に反対し堅持する立場の表明を。

答 町長 9条だけ尊重擁護するのではなく改憲手続きを定めた条項も含め尊重すべき。

問 高校通学補助について①バス定期代補助を全額補助に②送迎等での通学にも一定補助を③鉄道での通学費用へも補助を。

答 町長 「計画」でバスだけでなく鉄道の定期券も対象にした取組みをうたっており具現化していく。

答 総務課長 子育て支援の観点から送迎等での通学への支援を研究したい。

問 高額の通学費を「和東に住んでいるから」で済ませてもらえない問題。全額補助の検討を。

答 町長 3町村で検討しつつ住民に示せる内容を考えたい。

問 免許、車がなくても外出できる環境整備へ「敬老バス」検討を。

答 総務課長 1回100円で乗車できる「ゴールドクラブ定期券」購入への支援等を検討する。

問 簡易水道分担金の軽減を

答 町長 一般家庭の分担金が他自治体と比較して高額では。

答 建設事業課長 確かに高い状況はあるが、昭和58年改定以来据え

置いている。

問 若い世代の定住推進に向け、負担軽減の考えは。

答 町長 定住促進のために軽減が必要なら別の施策での検討が必要だが今は検討していない。

問 子育て家庭の経済的負担軽減へさらに一歩を

答 町長 給食費、修学旅行費用など義務教育費負担の無償化を。

答 町長 財政状況を踏まえ連合教育委員会等との協議を進めたい。



多くの方に利用していただきたい奈良交通バス

問

四期16年の実績を踏まえ
今後のまちづくりは

答

未来を見据え着実に進める

一丁目一番地とされた犬
打峠トンネル開通を見込
んだまちづくりについて。

問

府の当初予算に犬打峠ト
ンネルの調査費用が計上さ
れたことを受け、開通後の
まちづくりの検討は。

答

町長

5年以内の開通は東部3
町村を初め近隣市町の今後
のまちづくりにも大きな影
響を与えるものと考え検討
を深めていく。

問

茶源郷未来型交流のまち
づくり調査研究結果による
と交通量の増加が見込まれ
ることから新たな商業施設
の進出が期待されるとあ
る。そこで「お茶の駅」等
を検討する考えは。

答

町長

ストロー現象にならない
ように、お茶の京都を生か
しながら企業誘致や施設誘
致など特色ある町づくりを
進めていく。

問

お茶の京都ターゲッ
トYの取組みについて。

答

町長

お茶の京都博事業をどの
ように進めるか。府との協
力体制は。

答

町長

秋に茶畑アート、茶畑ハ
ウスなど茶畑景観を味わっ
ていただく「茶畑ビューイ
ング2017」を開催予
定。府との連携をもとに一
過性に行きたくなく町内事
業者や住民の協力を得て観
光や交流人口増につなげて
いく。



竹内 きみ代 議員

問

今年度の国の地方創生予
算要望は。

答

町長

29年度の地方創生推進交
付金として5事業を申請し
ている。企業サテライトオ
フィス、京野菜等新商品開
発、マウテンバイク宿泊型
周遊観光ツアー、移住IM
O創造事業、観光振興事業
などを補正予算で予定。

ワールドマスターズゲー
ムズ2021湯船MTB
会場の受入れ体制の取組
みについて。

問

ニュージランドで4月に
開催されたワールドマス
ターズゲームズの視察研修
結果は。

答

地域力推進課長

職員2名を派遣し大会及
び前日準備の視察と出場選
手に対し本町で開催される
次回大会の呼びかけを行っ
た。現在、湯船にて選手約
150名が参加する自転車
競技連盟公認コースが開催
されており、運営ノウハウ
は生かすことができると思
じた。

問

湯船MTB会場での取組
みは。

答

町長

本大会は3日間開催予定
で選手200名程度、ス
タッフが50名程度と見込
んでおり、交通アクセスや宿
泊地の準備が必要である
が、まずは町内外への積極
的な周知や広報が必要と考
えている。

観光案内所設置により本
町の観光施策の方向性に
ついて。

問

観光案内所オープンによ
り将来の観光協会立上げに
ついての考えは。

答

町長

ホテルや旅館がない本町
では、和東荘の改装や農家

問

交流人口25万人に向けた
取組みは。

答

地域力推進課長

昨年の観光入込客数は5
年前の2.5倍となっているも
のの目標達成には道半ばで
あり、新たな観光資源の発
掘や食べる・買う・泊る分
野でさらなる消費拡大を目
指す。お茶のDMOとも連
携して宿泊型周遊観光ツ
アー、茶文化農業体験の実
施、湯船マウテンバイクイ
ベントの開催など、おもて
なしの心で観光誘客の拡大
に繋げていく。

※地域観光推進法人



犬打峠トンネル開通へ

総務厚生常任委員会

相楽東部未来づくり
センター事業始まる

委員長 竹内きみ代

本委員会は、6月2日に平成28年度の主要事業の成果について事務調査を行いました。

初めに町長から、新名神開通に合わせ宇治木屋線犬打峠トンネル化の実現を見込んだまちづくりを進めたい。また、相楽東部未来づくりセンターを4月に開設、お茶の京都事業については補正予算で提案、マウテナバイクワールドマスターズ大会に向け準備室設置の組織条例改正を提案したい等の報告がありました。

事業報告では、庁舎改修としてエレベーターの新設や全館トイレの改修、耐震補強工事、議会音響設備等を更新し、議会中継ができるシステムの構築やコミュニケーション振興事業を活用して各行政区に掲示板を設置された。地域力推進課では、

地方創生事業やお茶の京都事業として、観光案内情報の拠点となる案内所を4月にオープンした。4月・5月で1,723人の来訪があり、テレビやマスコミの取材が多いことから今年度は交流人口10万人を超える予想である。また、交流ふれあい観光事業として、農家民泊の推進、宿泊や体験等広域観光の推進、空き家活用の検討に取組んでいるとの説明があった。

福祉課では、ひとり暮らし高齢者を中心に見守りサポートとして延べ1,862件、41人を訪問し関係機関とのつなぎ役として生活不安の解消を図ることができた。高齢者インフルエンザ助成事業では993人が接種された。茶源郷健康ポイント事業では受診者が年々増加しているとの報告

を受けた。
委員からは、海洋センタートレーニングルームの機器の利用方針やマイナンバー導入による個人番号の確定申告への記載について、奈良交通バスへの運行維持補助金が増額の原因など多くの意見が出された。午後からは、4月に開設された相楽東部未来づくりセンターの現地調査を行い、事業内容等の説明を受けた。



相楽東部未来づくりセンターで説明を受ける

一部事務組合・広域連合議会報告

山城病院組合議会

山城病院組合議会臨時会は平成29年5月29日に開催され、議長に伊藤紀味枝氏（木津川市）副議長に北猛氏（南山城村）が選出されました。平成30年度基幹型臨床研修病院の指定を受けました。

・今春は55名の新入職員を迎え昨春比で医師は5名、看護師は25名の増員となりました。
・平成28年度の病院事業は事業収益全体では昨年度を上回ったがマンパワーの充実に努めたことで給与費は増加したことなどから約1億2300万円の支出超過の見通し、介護老人保健施設事業は100万円の黒字見通し。
・平成29年度新組織体制として、退院支援室及びシステム情報管理室を設置したことによる条例の一部改正は承認されました。
・監査委員に畑武志氏、議会運営委員に村山一彦氏が選任されました。

相楽東部広域連合議会

第1回臨時会が6月8日に開会された。専決処分については、補正額4977万円の減額で歳入歳出予算総額7億8585万円とされ賛成者全員で承認。教育委員会条例の一部改正の提案があり賛成者全員で可決。続いて和東小学校の空調設備工事で、契約金額は6912万円で賛成者全員で可決。続いて議長、副議長の選挙が行われ、議長に杉岡義信氏（笠置町）副議長に廣尾正男氏（南山城村）監査委員には岡田勇氏が選任されました。

28年度の特色として、農村振興課では、新規就農者に対する補助として青年就業給付金事業、地方創生事業として湯船森林公園水利確保用給水車の購入、マウンテンバイクコースの調査業務委託、地域ブランド育成事業として各種イベント等で和東茶のPRに努め

た。また繰り越し事業として山の家改修工事や活性化センターへの委託事業として農業体験や民泊事業、和東茶を活かした新産業創出事業として商品開発、野生鳥獣被害総合対策事業としてニホンザル個体数調整業務委託を実施。

建設事業課では、町道山口線の拡幅改良工事や門前橋の架替え工事、町営住宅の建て替え工事など執行されました。

各委員からは、茶源郷まごころサポート事業として高齢者等「買い物弱者」支援事業の現状は、林道の維持管理の進捗状況、和東荘が7月にリニューアルオープンし1年間の経営状況はどうか、今年の援農支援の状況は、町道山口線拡幅改良工事発注に伴う設計業務委託の変更内容及び今後の見通しは、等々の意見・質

問がありました。各課長からは、「買い物弱者」支援事業については、町内25世帯、35の方が買い物サポートを受けたいと事前登録されている。町道山口線拡幅改良工事発注に伴う設計業務委託変更については、今後府とも調整し、補正予算も含めて対応したい。

委員からは、事業の必要性、早期事業執行に向けてもっと府に強くアピールし、予算要望にもいっていただきたいとの意見も出された。

午後からは、木屋地区送水ポンプ所の現地調査を行い、担当者から説明を受けた。



和東中央簡易水道木屋送水ポンプ所

産業常任委員会

お茶の京都ターゲット

イヤァで府と連携を

委員長 吉田哲也

一部事務組合・広域連合議会報告

相楽郡広域事務組合議会

5月26日、第1回臨時会が開会され、議長に木津川市の高味孝之氏が副議長に精華町の杉浦正省氏が選任され、監査委員に岡田勇氏が選任されました。

続いて組合の主な取り組みとして、し尿処理事業について大谷処理場への搬入量は前年度比で5.6%減少している。今後も下水道の普及に伴い、減少が見込まれる。相楽消費生活センターの平成28年度の相談件数は575件、相楽休日応急診療所の平成28年度の受診者数は、818人で1日平均あたり11.7人であったと報告がありました。

相楽中部消防組合議会

5月30日、第1回臨時会が開会され、はじめに堀町長が引き続き副管理者に就任されたと報告があり、その後、議長に木津川市の高味孝之氏が、副議長に岡田勇氏が選任されました。

専決処分承認を求めた件について、平成28年度一般会計補正予算第2号として、救急救命士養成事業、消防整備整備事業、救急資機材整備事業等481万7千円の増額補正について賛成者全員で承認されました。また、木津西消防ポンプ車購入に伴う財産取得の件について審議され、賛成者全員で可決されました。

まちの “元気”を 訪ねて

観光案内所から 和東町の情報発信を

4月10日にオープンした観光案内所で井上可奈さんにお話を伺いました。

Q 観光案内所では、どのような仕事をされているのですか。

A 案内所に来られる方は、茶畑景観を散策される方がほとんどで、目的地までの行き方や昼食の場所も案内している。

Q オープンから今までどれだけの人が来られましたか。

A 4月450人、5月1280人、6月700人、年齢層については、50代から60代が多く、男性の方が多い。

Q 町内をガイドして下さる方との連携は。

A 毎週末、ボランティアガイドの会の方が観光案内所に来ていただき、対応している。

Q どんな時に来訪者を案内して「よかった」とやりがいを感じますか。

A 町内を観光されて帰りに観光案内所に戻って来ていただいた時や再度来所いただいた時。

Q 和東町のおすすめスポットは。

A 茶畑景観はもちろんですが、安積親王陵墓や祝橋など歴史資産も見してほしい。視野を広げるとすばらしいものがある。和東町で

魅力の発掘をしてもらいたい。

Q 観光情報や地域情報の収集と発信はどのようにされていますか。

A 収集は、町民の方や地域力推進課からの情報を得

ている。発信はフェイスブックなどを通じて行っている。

Q 今後の目標は。

A 来客いただいた方へのほしい情報がつまった観光案内所独自のパンフレットを作成したい。観光案内所で働くようになって改めて和東町の魅力を感じるようになった。住民の方も是非観光案内所に立ち寄って活用していただきたい。

問い合わせ先 住所 和東町釜塚(和東交番横)

電話 78-10300

(取材：竹内きみ代)



井上 可奈さん

編集後記

毎回の定例議会に、各区長様はじめ多くのみなさまに議会傍聴にお越しいただき、一同、心から感謝申し上げます。

昨年夏から始まった庁舎改修及び耐震補強工事は、LED化や3階までのエレベーターの設置、トイレの改修、議場音響設備整備等すべての工事を終え、6月からは議会中継も光ボックスを活用して中継されることになりました。

本町では、平成23年に町営放送が終了し、その後、開かれた議会をめぐり議会中継を検討してきた結果、この度の放映に至りました。お一人でも多くの方に議会を視聴していただくことができるよう環境の整備に今後も努力していきます。

この度、議会構成により、広報編集委員も新メンバーとなりました。これからも皆様に親しまれる広報をめざし尽力してまいります。

竹内 きみ代

広報編集委員会

- 委員長 竹内 きみ代
- 副委員長 吉田 哲也
- 委員 藤井 清隆
- 委員 村山 一彦
- 委員 小西 啓

第3回定例会は、9月13日開催予定。傍聴にお越しくください。